



天才少女と

天才じゃなかっ  
たひと

DOJIN  
R18  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止



今日は  
どうしたんだ？

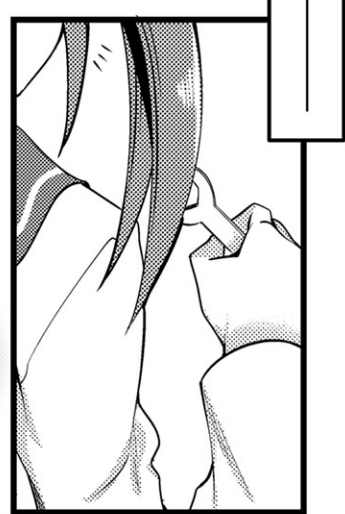
おお！  
いらっしやい  
助手！

お邪魔するよ

いや  
晶葉の様子を  
見に来たただだよ



現在



※この本は今の晶葉と、12年後の晶葉とスケベする本です。最初の3Pは上下で分かれていきます。



ああ  
おかえり  
あなた

ただいま

今日も遅かったな  
今料理を  
温めているから  
待っていてくれ

ありがとう  
晶葉



十二年後





そうだな  
何かお礼をしよう！  
何かしてほしいことは  
ないか？



…うんまあ  
そういうことで

そうかそうか  
そんなに私の研究が  
見たいんだな！



感謝しているんだぞ！  
新しい事務所に移転して  
専用の研究部屋まで  
用意してくれたんだ  
だからな！

そうか  
気に入ってくれたなら  
よかったよ  
晶葉には  
アイドルとして  
頑張ってもらってる  
からな

だが  
ありがたいことには  
変わりないっ



はは  
いつもおいしそうに  
食べてくれるな



ふふっ  
今お腹の音が  
鳴ったな？

うん  
お腹空いちちゃったよ



キッチンで  
この間リフォームして  
くれたから  
料理が楽しくてな

気に入ってくれたなら  
よかったよ  
いつも家事  
ご苦労さま

ふふっ  
妻として当然だろう？



ちよっと待って  
何を...!?

えっ  
えっ!?

へ...

そのまま次のPへ



...そうかなら...

おおっ  
なにかあるのか?

どちらでもない気分なら14(18P)へいけ



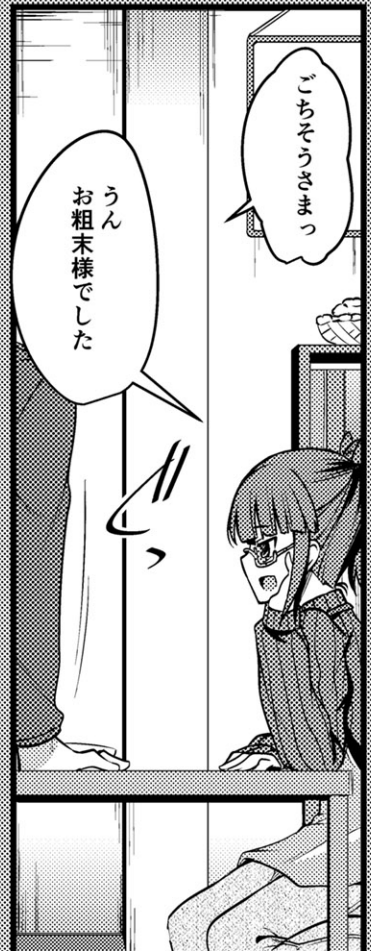
え...:  
せめてキス  
だけでも...

...ってこら  
せめて歯を磨いてから  
じゃないと  
カレー味がするぞ

まったく...

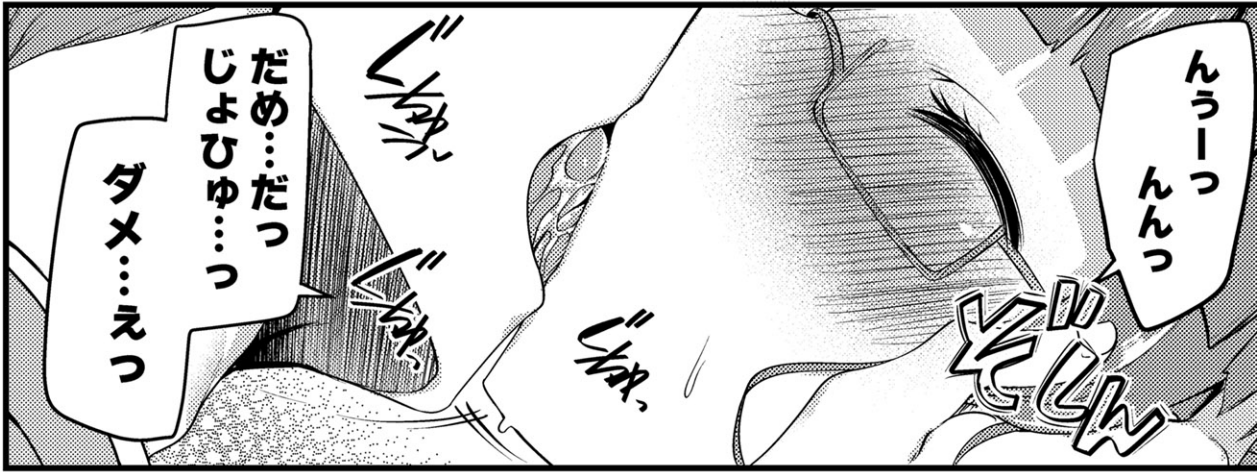
仕方のない  
やつめ...♥

19Pへ行け



...ちそうさまっ

うん  
お粗末様でした





う…  
まさかこんなに  
恥ずかしいとは…

なんで白衣だけ？  
下着とかはいいの？



って  
ちょっと待ってっ

わかった！  
わかったから  
そんなにがっつくな！



だけど  
一つだけ…

これだけは  
このままで  
いさせてくれないか…



そうか…  
わかったよ  
晶葉

これがなくなると  
私が私でなくなるような  
気がして…

ひゃっ



この白衣は  
研究の時は  
いつも着ていたから



みっ  
みみはやめろお…っ

やっ  
やだあっ  
ぐちゅぐちゅって  
やらしい音が  
…するっ♡



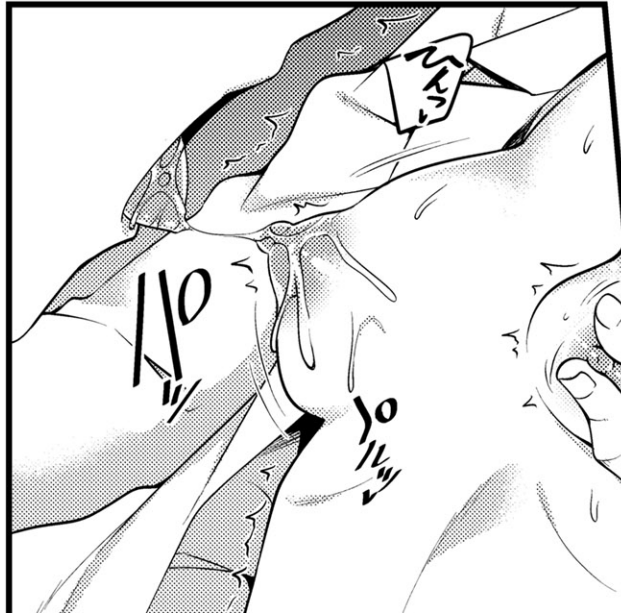
わあっ!?  
おっ  
おっほいもだめだっ

吸っているのか!?  
ばかっ  
ばか助手っ!

私はまだ  
母乳なんて  
出ないぞっ

出ないと言って…!

んーんーんー♡  
んーんーんー♡  
んーんーんー♡









晶葉は  
感じやすいし  
濡れやすいんだな

なんつ  
なんでこんなっ  
わからないっ  
わからないぞっ

あっ  
あっ  
あっ

んやっ



ちがっ  
わたしは  
えっちなんかじゃ  
ないぞっ

どんなに  
舐めても  
どんだん  
溢れてくる

晶葉がこんなに  
えっちだっつて  
もっと早くに  
知りたかったよ

プロテクターが  
私をえっちに  
してるんじゃないかあっ

はっ

しゅるるるる  
れる  
れる  
れる



おきょ

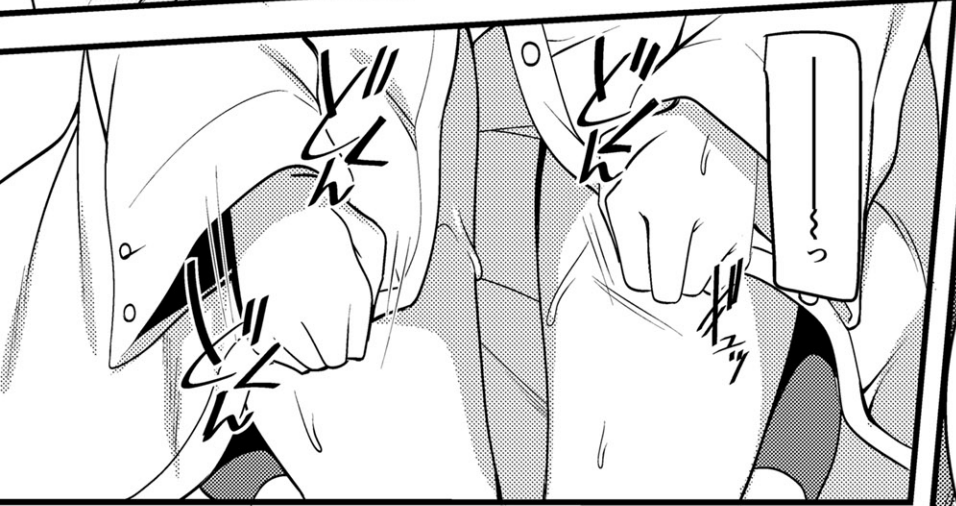
…ほら  
晶葉見て



はっ♡

はっ♡

はっ♡



これがおちんち…  
だ…男性器なんだな  
こんなに大きく…

うん  
もう我慢できないから  
こんなになっちゃったんだ







そんなこと  
言われたら  
我慢できない

ごめん晶葉…

あ!?



だめだっ  
キスされ  
ながらだっ

痛いのに  
気持ちよく  
なってるぅ…っ

クッ



え…

晶葉  
こっちにおいで

そんなにっ  
激しくする  
やつがあるかっ

あめあめ

わたしはっ  
はじめてだぞっ  
なのになっ…い

なんでこんな…  
ソクソクするんだあ…



あつ♡  
腰が勝手に♡

私の意思じゃ  
ないんだっ

気持ちいいのを  
求めるみたいに  
勝手に動くんだっ♡



晶葉…  
晶葉…っ

あつ…  
そんな耳元で  
囁かないで…ッ  
頼むからあつ♡



晶葉の体が  
イキたがって  
るんだよ

それに素直に  
なればいいんだ

むりっ  
むりだっ  
これ以上  
おかしくなったら  
わたしはあつ♡  
わたしはあつ♡



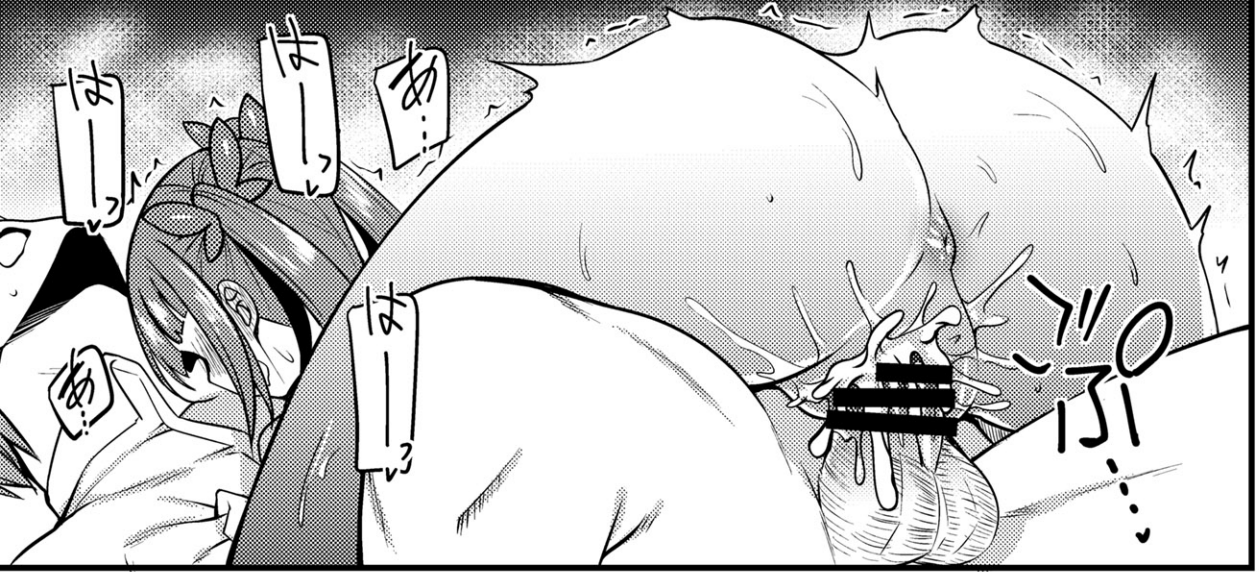
やだっ  
やだあっ

イキたくないっ  
イキたく...ないっ  
わたしは...  
心の

あ...  
あ...

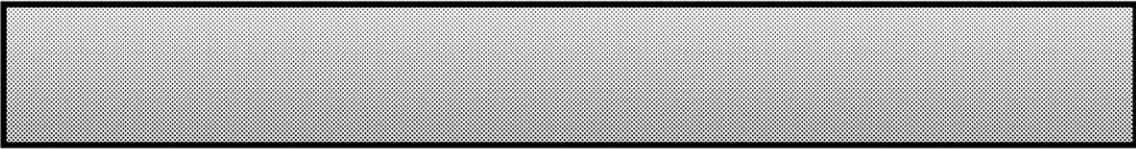
あ...  
あ...

あ...  
あ...



そうか：  
気付かないくらい  
私は：

あ…私…  
いつの間にか白衣を  
脱いでいたのか…



これからも  
よろしく頼むぞ  
その…色々…

ともかくっ！

そして12年後へ…



晶葉が  
可愛すぎて  
ガマンできなくて…

ううむ…  
まさかこんなことに  
なるとは…

それ以上  
言わなくていいっ



次のステージで  
新しいロボを  
使いたいから  
協力してくれ…!!

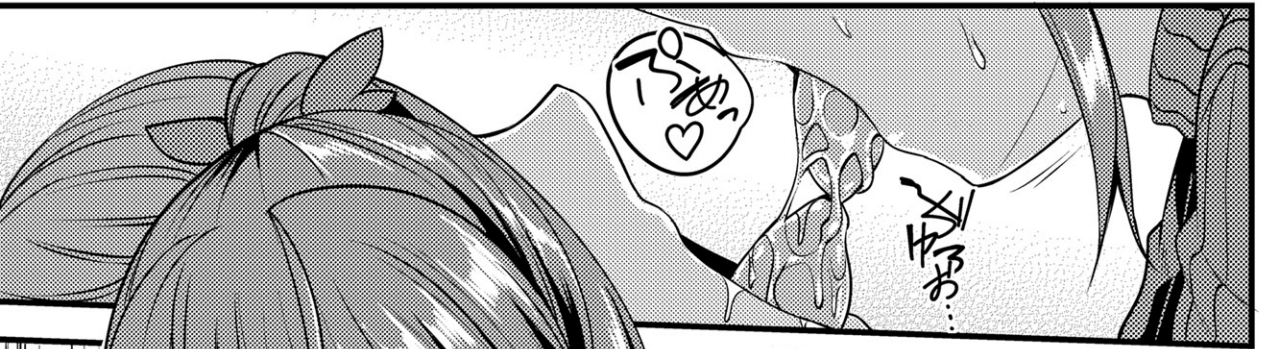
んんっ!?

そ…そうか!  
ようし任せろ  
助手よ!!

どんなものでも  
作ってやるぞ!!

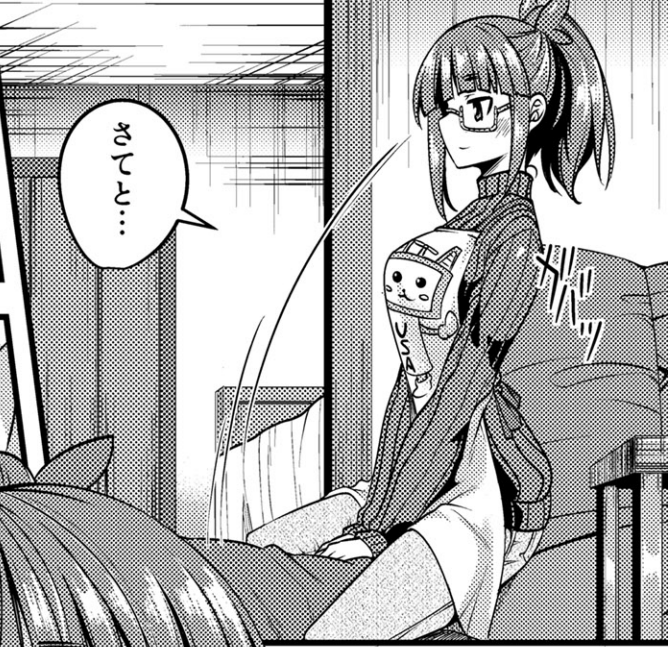
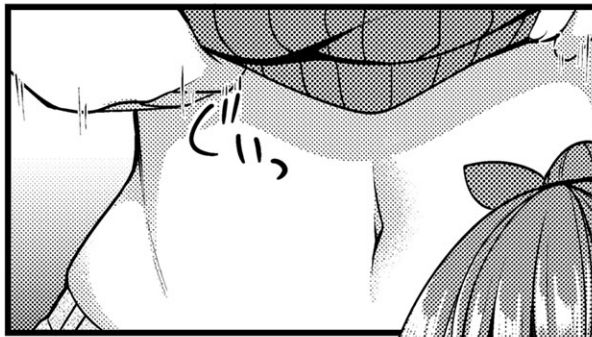
はーびっくりした…

そして12年後…





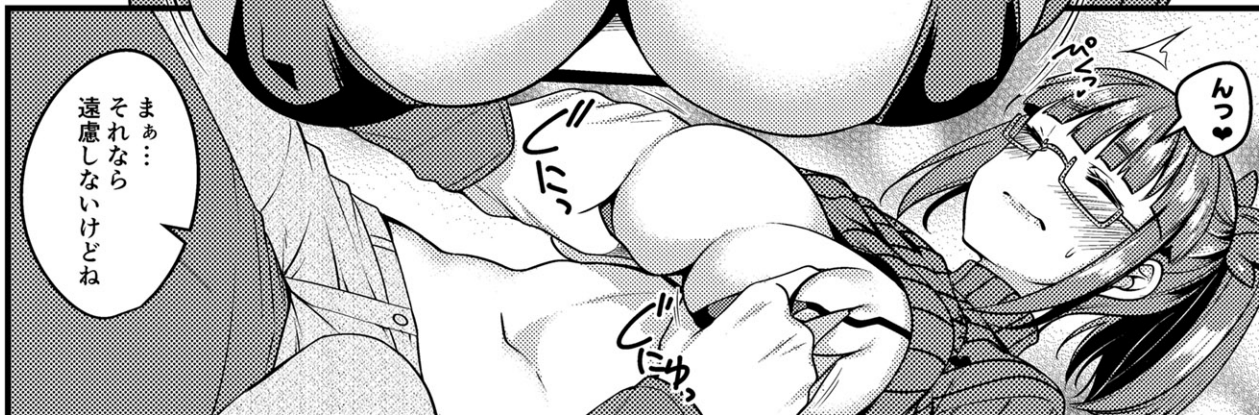
ちゅ...



ほら昔から  
だーい好きな  
おっぱいだぞ♡

ってそんなのつけて  
そっちこそ  
やる気満々じゃ  
ないか

ふふふっ♡  
だがこういうの  
好きだろう？



まあ...  
それなら  
遠慮しないけどね



何時間でも  
触っていられそう  
だな...あっ♡

まんっ  
まったく  
胸ばかり執拗に

あっ

んっ

あっ  
んっ

あっ  
んっ

あっ  
んっ

なんだ  
おっぱいを  
触るだけで  
もうこんな  
じゃないか？

うくっ

ん…♡  
準備して  
おこうか…

分かってるぞ  
あの頃から  
ずっとおっぱい好き  
だったな

…おかげで  
大きくなりすぎ  
たんだからな？

ほら  
おまえの大好きな  
パイズリだぞ

おちんちんも  
びくびくって  
喜んでいるな…？

わかりやすい  
やつめ…♡

にゅわん♡

にゅわん♡

うくっ  
ああ…すごいらいふ  
晶葉…っ



こうやって  
先っちょをいじると  
気持ちいいんだろう？

ふふ…  
気持ちよさそうな  
顔を見上げるの  
好きだぞ

俺も…  
精いっぱい気持ちよく  
させようとしてる  
晶葉を見るの  
好きだぞ…っ

なんだか  
可愛くて…な♥

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ



うっ！

やあっ♥

おっ

おっ

だめだっ  
もう出る…っ

熱いのが  
胸の奥にっ♥

おっ

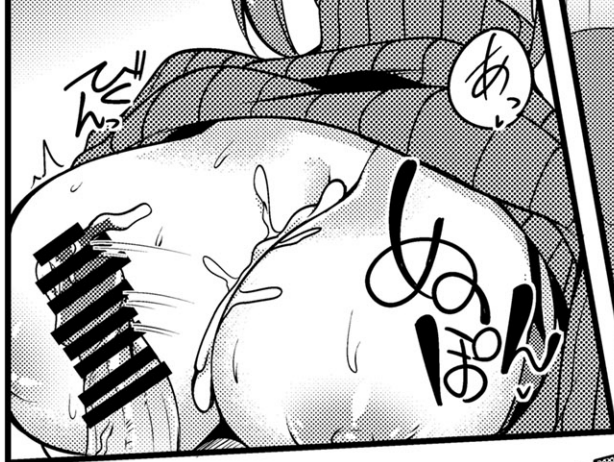
おっ

おっ

おっ

おっ

おっ





なあ  
あの日に  
私を抱かなかつたら  
どうなって  
いたと思う？

わからないだろうな…  
私だって  
わからないままだ

でも  
そうだな…



ずっと  
アイドルを続けていて  
こうして結婚  
することもなかったのかな…

どっちが  
よかったのかは  
わからないが

でもそれでも  
今は――



おっ…  
締め付けてくるな  
晶葉っ

気持ちいいぞっ

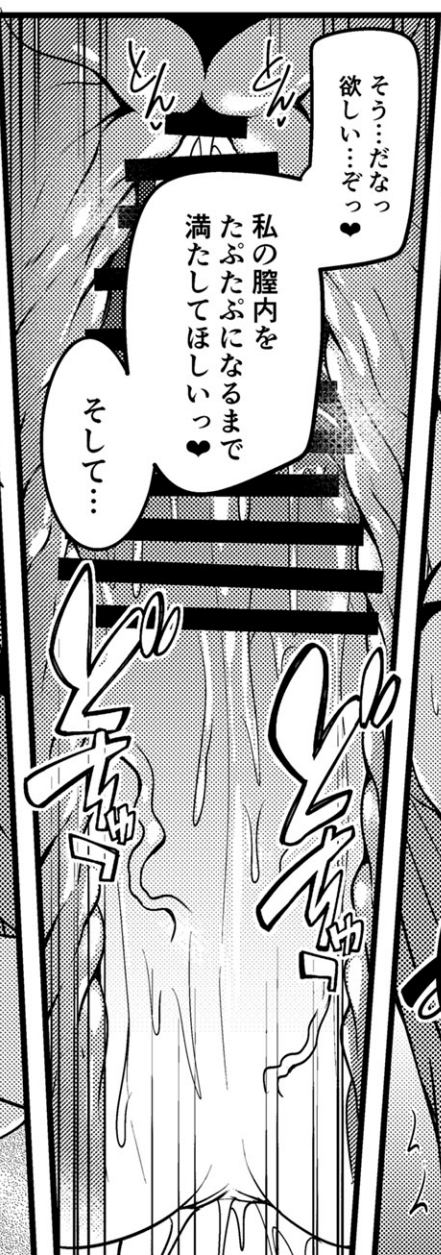
私もちっ  
すこく  
よくてえっ

#  
131  
#  
131  
#  
131



あなたの  
赤ちゃんが  
欲しい…な

っ



そう…だになっ  
欲しい…ぞっ

私の膣内を  
たぶたぶになるまで  
満たしてほしいっ

そして…



膣内が  
精液を欲しがってる  
みたいだ…っ

わかったっ

わんわん

わんわん

わんわん

思い切り奥に  
注いでやるからなっ

声っ  
大きなおっぱっ

そうだっ  
いっぱいっ  
くれっ

私の  
おまんこの  
おくまでいっぱいに

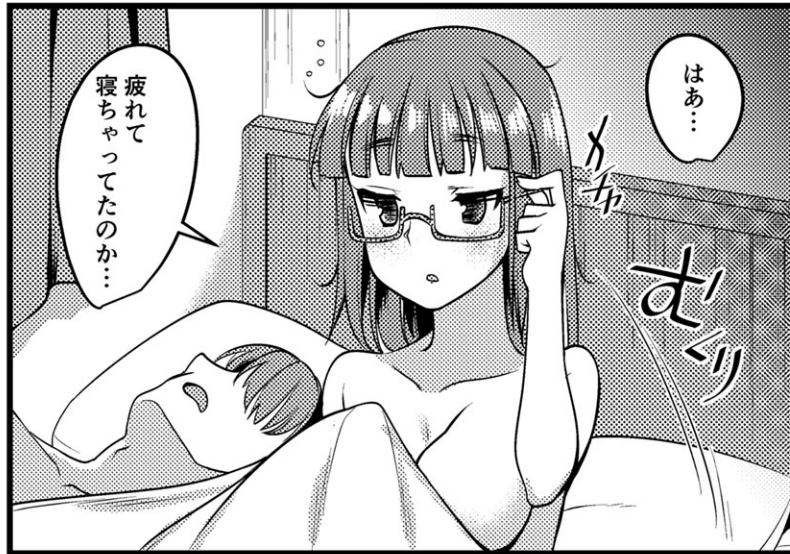
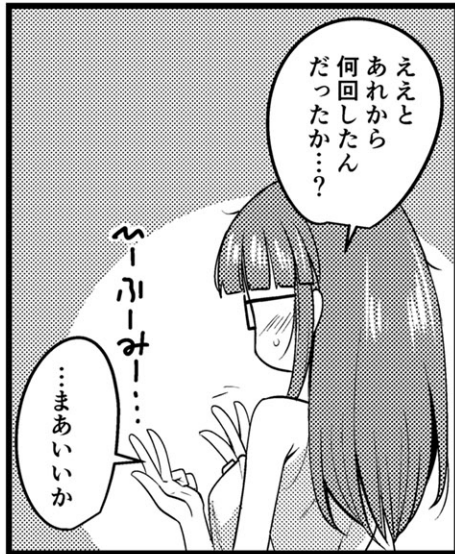
子宮が  
降りてきてるの  
わかるぞ...!!  
孕ませてやるからなっ

うんっ  
きてえっ

んんん  
んんん

んんん  
んんん





おわる